

平成 19 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 平 和  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 橋 保 彦  
( コード番号 6412 東証第一部 )  
問 合 せ 先 経 営 企 画 室 長 坂 本 浩 之  
( 03 - 5770 - 8211 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 15 日の中間決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 19 年 3 月期 業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) 単独

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	84,460	9,030	5,270
今 回 発 表 予 想 (B)	61,710	8,230	5,140
増 減 額 (B - A)	22,750	800	130
増 減 率 (%)	26.9%	8.9%	2.5%
(ご参考) 前年実績(平成 18 年 3 月期)	61,057	10,492	7,167

(金額の単位：百万円)

#### 連結

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	100,000	9,130	4,910
今 回 発 表 予 想 (B)	76,410	7,120	3,590
増 減 額 (B - A)	23,590	2,010	1,320
増 減 率 (%)	23.6%	22.0%	26.9%
(ご参考) 前年実績(平成 18 年 3 月期)	77,560	10,816	7,023

(金額の単位：百万円)

## 2. 修正の理由

### 単独

売上高につきましては、当社の主力事業であるパチンコ機事業・パチスロ機事業において販売が予算を下回ったことが主な要因であります。

パチンコ機事業については、販売予算 240 千台に対して 184 千台の販売見込みとなりました。これは、当社販売機種に対するパチンコホールの評価が厳しく、販売台数が伸び悩んだためであります。

他方、パチスロ機事業については、販売予算 82 千台に対して 55 千台の販売見込みとなりました。これは、市場における新規則機の占有率が 22%程度と低いことから、一部戦略商品の投入を、市場の需要が本格的に立ち上がる 4 月以降に持ち越したためであります。

一方で、利益面においては、開発費について一部未消化となったこと、また著作権取得料について会計基準を変更し資産計上することとしたため販管費が 32 億円減少いたしました。また、当社関連会社株式の売却益、デリバティブ取引評価益を計上いたしました。しかしながら、パチンコ機事業・パチスロ機事業における販売予算の未達に加え、子会社株式評価損を 160 百万円計上したため、利益についても予算を下回る見込みとなりました。

### 連結

連結の業績予想につきましては、単独の修正理由のほか、当社グループ持分法適用会社である株式会社オリンピアの利益が予算を下回り、持分法損益に影響があったため、上記のとおり修正いたしました。

以上